

## 表紙について

表紙は、昭和22年頃に撮影された写真です。前列には当時の大学当局者も映っており、前列右から三番目には総長・今村力三郎、その左右にはそれぞれ経済学部長・大河内一男、法学部長・杉村章三郎の姿を見ることができます。

戦後、専修大学にも学生たちを中心とした学園改新運動が起こります。その様子については、本編の史料紹介をお読みいただければわかりますが、学生たちの要求の中には教授陣の刷新も含まれていました。そのとき、今村が教学面の再建を託したのが東京大学の経済学部、法学部で教授を務めていた大河内と杉村だったのです。戦後、大学の再建を果たすことができたのは、この二人の尽力があってこそ成功したとも言えるでしょう。